

ともづな通信

令和5年冬号
地域版

令和5年12月1日発行



ご挨拶

朝夕めっきり寒さが身に染みる冬の訪れを感じるこの頃、お変わりなくお過ごしでしょうか？朝、お布団から出るのが億劫になったり、お歳暮・年賀状の準備をしたりと、12月と聞くだけで、心せわしくなっています。

年末年始は、親戚の方に会いに行かれたり、来客があったり、ご家族が帰省されたりと、なにかと人と接する機会が多くなってきます。

当施設では、より一層、部屋の換気、手指消毒、マスク着用の感染対策を継続しながら、ご利用者様の健康維持を第一に考え、サポート致しております。

ご利用者様やご家族様とのコミュニケーションを大切にし、職員一同、ご利用者様に寄り添うケアに務めて参ります。今後とも宜しくお願い致します。



お願い

面会に来られる際は、事前にご連絡お願いいたします。コロナウィルス、インフルエンザ感染が多い時期になってまいります。ご利用者様の体調がすぐれない場合は、面会をお断りする場合があります。ご入居者様の感染予防の為、ご理解とご協力をお願いいたします。
(連絡先 23-7570)



ホーム内の様子

9月18日、敬老会のお祝いを行いました。職員より、ご入居されている皆様へ、これまで歩いて来られた歴史を振り返り、皆様に感謝の言葉を添え、賀寿の手作り感謝状、カードをお渡しました。

戦後から77年、日本の土台を作り築き上げてこられた皆様、昭和を過ごされた頃を思い出され涙される場面もありました。職員のダンスに手拍子されたりと、笑顔もたくさん見られました。職員も心動かされ、ご利用者様と一緒に楽しい敬老会になりました。



10月10日、ともづな運動会を開催しました。外は、秋晴れで運動会日和で、ご利用者様と職員も紅白に分かれて戦いました。職員の入場行進に始まり、「うさぎとかめ」の歌に合わせ肩をたたき準備体操を行い、競技が始まりました。リレー競技は、座って隣の人に早くバトンを渡して、玉入れ競技は、5つの持ち球を自分のペースで箱の中へ入れられ、パン食い競争では、ゆらゆら揺れるパンに集中され、手を使わず口で取るのに一生懸命でした。

ご利用者様も職員も童心に戻り、いろんな表情が見られ、職員も収穫を得た運動会でした。



10月30日、ハロウィン祭りを行いました。魔法のスティックに、紙コップをかぶせてあるのを紙コップのみお隣りへ渡していくゲームで、ご利用者様スムーズに難なく渡されておられ驚きました。また、人気の風船バレーをみんなで楽しみました。最後に参加賞でお菓子を配られ、おやつ時間帯と重なり、あっという間に完食されていました。

11月15日は文化祭を行いました。ご利用者様だけでなく、職員も作品を持ち寄って展示しました。ご利用者様は日ごろ塗り絵に取り組んでおられ、当初の頃からすると色使いがだいぶ変わってきています。塗り絵は、脳の活性化、指先のリハビリ、ストレス解消の効果があるそうです。ご利用者様数名の方で、一本の大木に柿やりんご等、いろんな実がなる大きな貼り絵の作品が出来上がりました。

今年1年を振り返ってみると、イベントがたくさんありました。ご利用者様の笑顔がたくさん見られたり、ご利用者様の記憶に少しでも残ってもらえたら、私たちもうれしいです。

ご紹介

去年に続き、異国ミャンマーからピョー・イ・モンさん、ティンザ・トゥエさん2人の方が介護技能実習生として来られました。2人とも笑顔がとても印象的です。ご利用者様や職員同士で話される時、いつも笑顔で返答されます。慣れない所で「きつい？寂しい？」と聞くと、頷きますがそれでも、「だいじょうぶ！」と前向きな発言をされます。職員でピョーさん、ティンさんを励まし合って、一日でも早くともづなに慣れてもらえる様、声を掛けあって、コミュニケーションを図っています。

<発行>



ケアホームともづな 〒861-1323熊本県菊池市西寺1581番地
TEL 0968-23-7570